

複合市街地

共通			
商業地	複合市街地	住宅地	田園・緑地

基本目標

互いに配慮しあい、新たな調和を生み出す景観

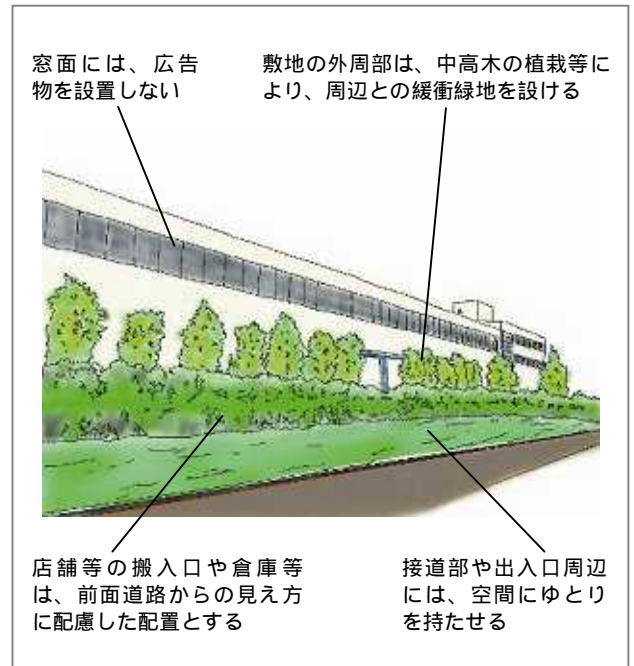
多様な用途が混在しているため、相互の営みを尊重しあい、新たな調和を生み出す景観の形成を目指します。

基本方針

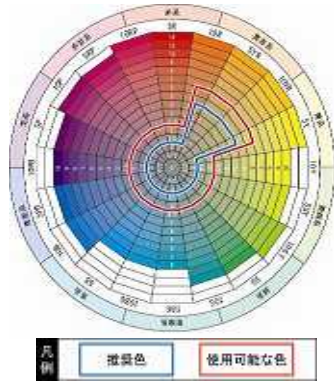
空間的なゆとりの創出や緑化等によって、相互の土地利用に配慮し、多様な用途が共存できる景観づくりを進めます。

大規模な工業施設等では、緑化や周辺環境とのつながりを意識した外構デザインによって、地域景観の向上を目指します。

集合住宅や商業施設等への土地利用転換によって周辺環境を阻害しないよう配慮するとともに、新たな調和を生み出す景観づくりを進めます。



景観形成方針

敷地利用	接道部や出入口周辺には、空間にゆとりを持たせる。 店舗等の搬入口や倉庫等は、前面道路からの見え方に配慮した配置とする。												
建築物等の外観 (色彩を除く)	高層建築物にあっては、周辺からの見え方に配慮した頭頂部のデザインとする。												
建築物等の色彩	<p>明るく穏やかな色彩を基調とし、“親しみやすい色彩景観”とする。 建築物および工作物の色彩（基調色）は、次の範囲を推奨色とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>色相</th> <th>明度</th> <th>彩度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0YR(10R)～5Y</td> <td>5以上</td> <td>4以下</td> </tr> <tr> <td>上記以外の有彩色</td> <td>5以上</td> <td>1以下</td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td>5以上</td> <td>0（使用可）</td> </tr> </tbody> </table> 	色相	明度	彩度	0YR(10R)～5Y	5以上	4以下	上記以外の有彩色	5以上	1以下	無彩色	5以上	0（使用可）
色相	明度	彩度											
0YR(10R)～5Y	5以上	4以下											
上記以外の有彩色	5以上	1以下											
無彩色	5以上	0（使用可）											
接道部・緑化 (生垣、フェンス)	敷地の外周部は、中高木の植栽等により、周辺との緩衝緑地を設ける。 接道部のフェンスや生垣等は、周辺との連続性に配慮する。 接道部や街角は、シンボルトリー等の緑化により街並みを演出する。												
広告物	テナントビル等では、集合化する。 窓面には、広告物を設置しない。												
夜間景観	光量や光源の向き等は、周辺の生活環境に配慮する。												